

写真撮影ご確認のポイント（マンション）



① パイプシャフト内全体

浄水器本体W272mm×D188mm×H357.5mmが納まり、配管接続作業ができる空間があり、また、設置後に上部からカートリッジ交換が可能な寸法(約30cm程度の空間)があるかどうかを確認します。



② 水道メーターのアップ

水道メーターのフタ、もしくは付近に配管径で20A(20mm)などの数字が表記されているはずです。
13A(mm)～20A(mm)の範囲内であれば、おそらく問題ありません。



③ 水道メーター周辺

周辺の配管の状況を確認します。



④ 外廊下周辺

パイプシャフトのある外廊下の状況を確認します。

※パイプシャフトのある廊下がホテルの内廊下のように外に面していない場合や、絨毯敷などで水が流れてはいけない条件がある場合は設置できません。

※写真だけでは判断しかねる場合もあります。ご了承ください。